

日頃より当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。
本年最後のご案内になりますが、「さんぽ山形メールマガジン」の第196号をお届けいたします。

研修会・セミナーにつきましては、WEB開催が中心となりますが、集会形式での研修会等開催においては換気の実施など感染症等の感染防止対策を講じながら開催いたします。

☆☆

◇トピックス◇

- ◆山形産業保健総合支援センターからのお知らせ
 - 令和5年 山形県内における労働災害発生状況（令和5年11月末速報）（山形労働局）
 - 東北6局の労働局長が安全パトロールを実施 ～山形では「冬の労災をなくそう運動」の取組の一環として実施～（山形労働局）
 - 働く人の疲労蓄積度セルフチェックがリニューアルされました。（厚生労働省）
 - 令和4年の定期監督等実施状況について（山形労働局）
 - 建設工事現場に対する一斉監督の結果を公表します（山形労働局）
 - 山形県特定(産業別)最低賃金が改正 -12月25日から効力が発生-（山形労働局）

詳しくは当センターホームページ「お知らせ」をご覧ください。
<https://www.yamagatas.johas.go.jp/news/>

◆高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）からのご案内～「発達障害特性と精神障害が併存する人の就労支援のポイント」～

高齢・障害・求職者雇用支援機構においては、発達障害特性と精神障害が併存する方が就職し、職業生活を継続するために必要となる配慮や支援の考え方についてまとめた「発達障害特性と精神障害が併存する人の就労支援のポイント」を作成しており、ホームページからダウンロードできますので、御活用ください。
<https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai65.html>

☆☆

◇◇研修会・セミナー等のご案内◇◇

現在募集中の今後の研修会等につきましてお伝えいたします。ぜひご参加くださいませようお願いいたします。
また、当センターホームページ内に「研修日カレンダー」（募集予定も含む）を掲載（随時更新）しておりますので、ご確認ください。↓
<https://www.yamagatas.johas.go.jp/news/%e3%80%8c%e7%a0%94%e4%bf%ae%e6%97%a5%e3%82%ab%e3%83%ac%e3%83%b3%e3%83%80%e3%83%bc%e3%80%8d%e3%82%92%e6%8e%b2%e8%bc%>

【～WEB研修会について～】

- ・当センターにおけるWEB研修会は『Zoom』というオンライン会議システムを使用します。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリケーションソフト「Zoom」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケーションソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認の上、ご対応ください。
- 研修会当日、音が出ない・画像が映らない等の不具合がありましたら当センターまでご連絡ください。
- ・当センターHPの申し込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、研修開催前の1週間前後に招待メールをお送りいたします。開催日3日前でも届かない場合やご不明な点がありましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。（事業所内での招待メールの転送はご遠慮ください。）
- ・カメラ・マイクなしのパソコンでも参加可能です。同一機関から複数名ご参加される場合は、一人ずつ別々にログインしていただくようお願いいたします。
- ・やむを得ず欠席される場合は、当日でも結構ですので当センターまでメールもしくは電話にてご連絡ください。

○【WEB研修会】【第167回産業メンタルヘルス研修会】

「職場のメンタルヘルス対策の実践報告（2024年版）」研修会
日時 令和6年1月11日（木） 14:00～16:00
会場 山形産業保健総合支援センターWEB会議システム『Zoom』
研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方
講師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員
産業メンタルヘルスクエア株式会社 代表取締役 後藤 剛 氏
定員 40名

【研修のねらい】
私は精神科医として県内唯一のリワークプログラム（うつ病からの復職支援プログラム）を8年間運営しています。それと並行して、産業医・健康管理医・労働衛生コンサルタント・顧問医として県内外40以上の事業所様と連携し、職場のメンタルヘルス対策に取り組んでいます。

理想論や机上の空論ではなく、日々の精神科医の診療や産業医活動の中で経験し、学んだことを、実際の事例を用いながら皆様と共有したいと思っております。
どうぞよろしくお願ひします。

- 【研修内容】
1. 医療リワークプログラムを利用して復職したうつ病患者の症例
 2. 産業医として復職判定や復帰後の業務に悩んだ事例
 3. メンタル不調の従業員対応の難しさを感じた事例
 4. 上記等の事例を通じて、職場のメンタルヘルス対策について解説します。
- 詳細・お申し込みはこちらから↓
<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c%e5%b9%b4%e6%9c%88%81%e6%97%a5%ef%bc%88%e6%9c%af>

○【WEB研修会】「健康診断の評価と事後措置」研修会

日時 令和6年1月23日（火） 14:30～16:00
会場 山形産業保健総合支援センターWEB会議システム『Zoom』
研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方
講師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員（産業医学）
医療法人健友会本間病院 院長 菅原 保 医師
定員 40名

【研修のねらい】
労働安全衛生法では事業所規模に関係なく、事業者健康診断の実施が義務付けられております。健康診断は事業者が、（1）労働者を業務上疾患や事故発生の危険から予防すること、（2）業務による作業関連疾患の悪化を防ぐために行われます。少子高齢化で労働者の高齢化が進んでいるため、健康診断の評価は仕事と病気の両立のためにもますます重要

